

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立新森小路小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	旭区
学 校 名	大阪市立新森小路小学校
学 校 長 名	橋本 学

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立新森小路小学校では、第6学年 108名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立新森小路小学校の結果概要

【国語】 平均正答率 59%（大阪市差0pt/全国差-1.9pt）
平均無解答率 1.6%（大阪市差-1.2pt/全国差-1.8pt）

【算数】 平均正答率 57%（大阪市差+1pt/全国差+0.6pt）
平均無解答率 1.0%（大阪市差-1.8pt/全国差-2.2pt）

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

平均正答率は、大阪市平均と同じで、全国平均とも大きな差はない。平均無回答率は、大阪市・全国平均を下回っている。教員の日頃の教材研究や指導とともに、児童の学習に向かう態度が出た結果だと考える。

「読むこと」は、大阪市・全国平均を上回っているが、「話すこと・聞くこと」「書くこと」は、大阪市・全国平均を下回っている。国語だけに限らず、いろいろな場面で、話したり聞いたり書いたりする機会を増やしていく必要がある。

【算数】

平均正答率は、大阪市・全国平均を上回り、平均無回答率は、大阪市・全国平均を下回っている。教員の日頃の教材研究や指導とともに、児童の学習に向かう態度が出た結果だと考える。

大阪市・全国平均を下回っている「数と計算」「変化と関係」は、特に力を入れて取り組む。

質問調査より

重点目標にしている「ちがいを認める」「自分を好きになる」にかかわる児童質問調査の項目は、大阪市・全国平均と同じのような数値であるが、否定的な回答が15～20%ある。肯定的な数値をさらに高める必要がある。

「国語・算数は好きですか」に関する項目は、大阪市・全国平均を下回っているが、学力調査の結果は同じような数値である。児童の興味関心が高まれば、学力がさらに向上すると考える。

今後の取組（アクションプラン）

国語の「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関しては、例えば、班での活動で友達に話したり、友達の意見を聞いたり、学習の振り返りや感想で話したり聞いたり、書いたりしている。このような活動を国語以外の学習でも大切にしていく。

算数については、児童の興味関心が高まるような単元や授業での導入を研究していく。また、課題のある領域や児童が苦手になっている単元を学年内で共有し、力を入れて学習を進める。また、昼の帯学習の時間や家庭学習で、足りない部分を補っていく。

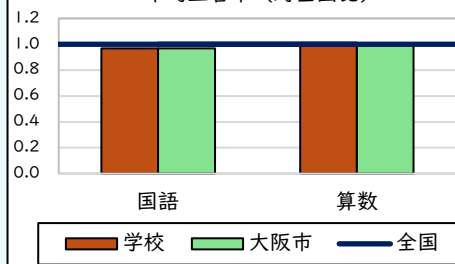
合言葉であり、重点目標である「あひるのチャレンジ（『あいさつする』『人のはなしをきく』『ルールを守る』『ちがいを認める』『自分を好きになる』『チャレンジする』）」の取組を引き続き進める。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

平均正答率（％）

	国語	算数
学校	59	57
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4

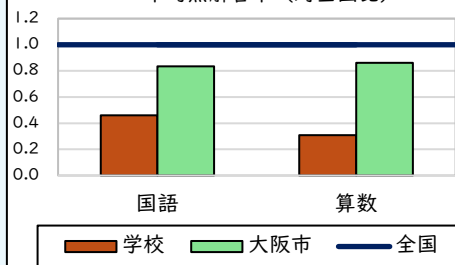
平均正答率（対全国比）



平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	1.6	1.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2

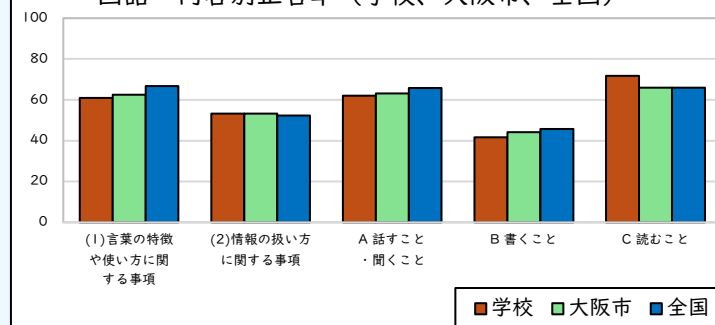
平均無解答率（対全国比）



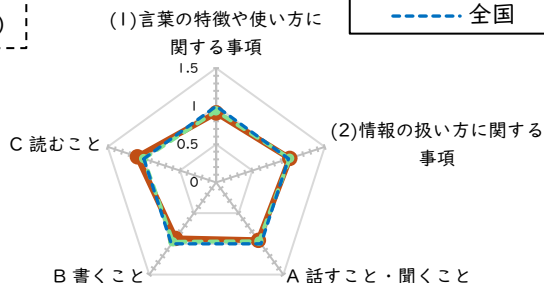
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	60.9	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	53.2	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	62.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	41.7	44.2	45.7
C 読むこと	2	71.8	66.0	65.9

国語 内容別正答率（学校、大阪市、全国）



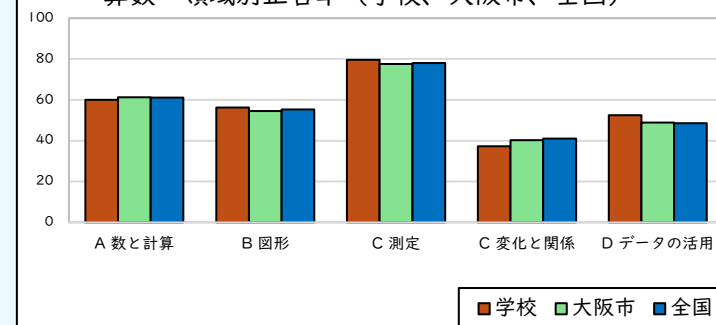
国語
内容別正答率
(対全国比)



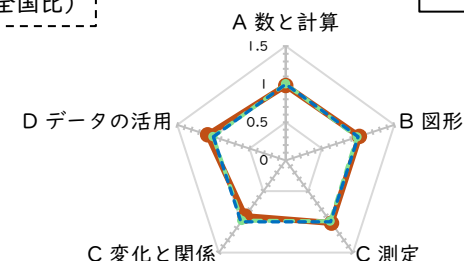
【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	60.0	61.2	61.1
B 図形	4	56.3	54.5	55.3
C 測定	1	79.6	77.5	78.1
C 変化と関係	3	37.3	40.3	41.1
D データの活用	4	52.5	48.8	48.6

算数 領域別正答率（学校、大阪市、全国）



算数
領域別正答率
(対全国比)



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

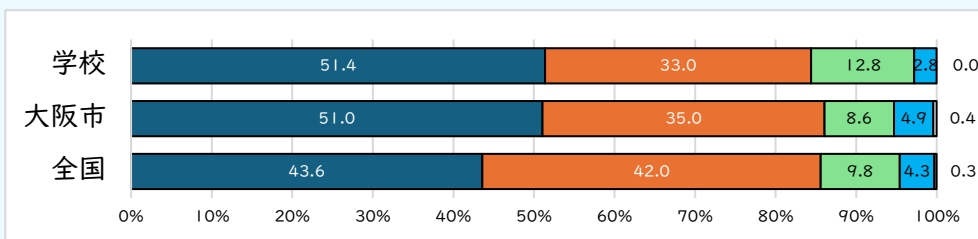
1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号

質問事項

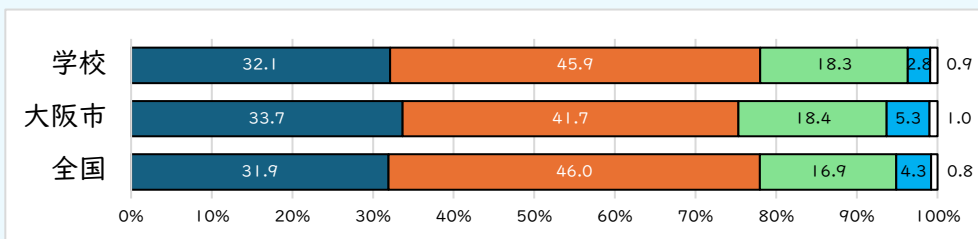
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



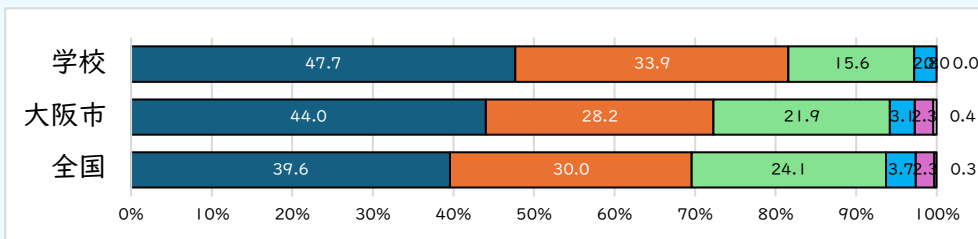
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(16)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
------	---------------------------



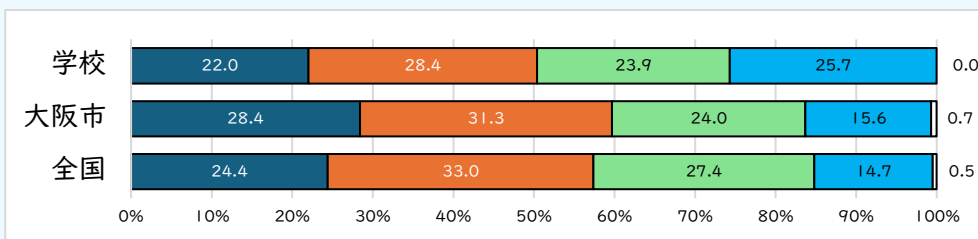
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(20)	あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか
------	----------------------------------



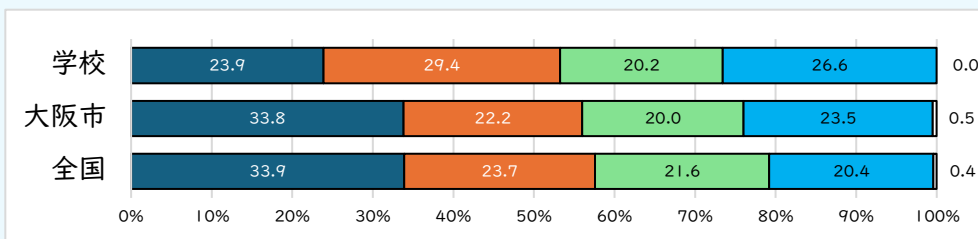
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば、当てはまらない
- 5 当てはまらない

(53)	国語の勉強は好きですか
------	-------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(61)	算数の勉強は好きですか
------	-------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

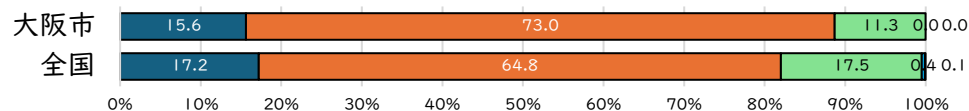
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(10)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

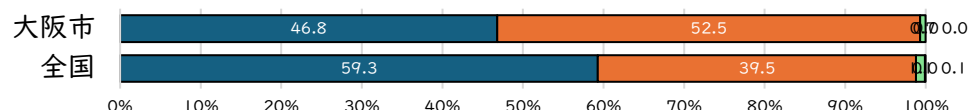


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(11)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

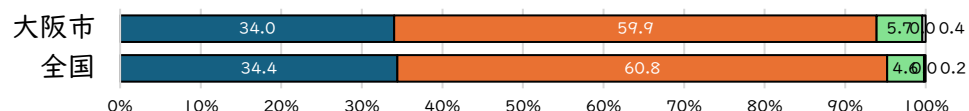


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(32)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

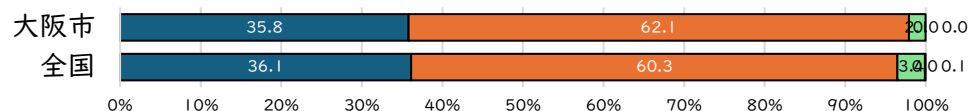


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(45)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して児童のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

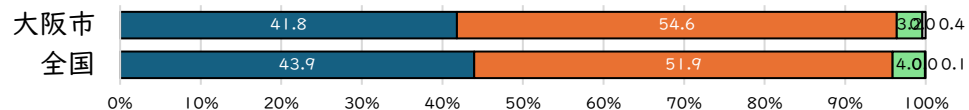


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(51)

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、根拠を明確にして児童に筋道を立てて説明させるような

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった